

(7) 保健福祉局

事務事業名 福祉総合計画進行管理及び地域福祉等推進事業			予算額	1,162	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課		〔要求と査定経過〕		
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/1目 社会福祉総務費	予算書P. 105	要求	1,162	
<事業の目的・内容> 市民一人ひとりが、生活の場である「地域」において充実した人生を送ることができるよう、また、健康で、安心して長生きすることができる地域社会を実現するために、市民・事業者・行政が協働して、支え合い、尊重し合うコミュニティを築くとともに、それぞれの生活状況に応じた効果的・効率的な保健福祉サービスを総合的に展開します。			財政局長	1,162	
			市長		1,162
			査定区分	A	
			前年度予算額	2,033	
			増減	△ 871	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名 福祉のまちづくり推進事業			予算額	6,533	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課		〔要求と査定経過〕		
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/1目 社会福祉総務費	予算書P. 105	要求	6,624	
<事業の目的・内容> 「さいたま市だれもが住みよい福祉のまちづくり条例」に基づき、高齢者、障害者等を始めとする全ての市民が安心して生活し、誰もが心豊かに暮らすことができるよう、バリアフリーのまちづくりを推進します。			財政局長	6,533	
			市長		6,533
			査定区分	B	
			前年度予算額	2,147	
			増減	4,386	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名 社会福祉執行管理事業			予算額	14,259	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課		〔要求と査定経過〕		
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/1目 社会福祉総務費	予算書P. 105	要求	15,357	
<事業の目的・内容> 厚生労働行政及び社会福祉行政の企画、運営、推進に必要な基礎資料を得るための調査を実施します。また、大都市民生主管局長会議等への出席、孤立死防止のための取組、中国残留邦人等に対する支援など、社会福祉各事業の推進を図ります。			財政局長	14,962	
			市長		14,962
			査定区分	B	
			前年度予算額	20,684	
			増減	△ 6,425	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名 民生委員活動事業			予算額	179,296	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課		〔要求と査定経過〕		
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/1目 社会福祉総務費	予算書P. 105	要求	179,712	
<事業の目的・内容> 民生委員・児童委員の資質の向上及びさいたま市民生委員児童委員協議会組織の強化を目的とし、委員活動の必要経費や研修・大会への参加経費の一部を補助します。			財政局長	179,296	
			市長		179,296
			査定区分	B	
			前年度予算額	179,751	
			増減	△ 455	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります

事務事業名 福祉介護人材の養成確保事業		予算額	12,508
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/1目 社会福祉総務費	予算書P. 105	要求 12,508
<事業の目的・内容> 福祉介護人材の養成確保を図るため、社会福祉施設等職員に対して研修を実施するとともに、研修費及び代替職員人件費の補助等を通じて、社会福祉施設等が職員を研修に派遣しやすい環境を整備します。		財政局長	12,508
		市長	12,508
		査定区分	A
		前年度予算額	14,631
		増減	△ 2,123
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 社会福祉法人認可等及び施設整備審査事業		予算額	451
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/1目 社会福祉総務費	予算書P. 105	要求 451
<事業の目的・内容> 社会福祉法人設立及び社会福祉施設整備に係る事前相談、申請書の受理及び審査を行うことにより、社会福祉法人の適正な運営と社会福祉施設の円滑な運営を確保します。		財政局長	451
		市長	451
		査定区分	A
		前年度予算額	453
		増減	△ 2
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 社会福祉施設等指導監査事業		予算額	434
局/部/課	保健福祉局/福祉部/監査指導課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/1目 社会福祉総務費	予算書P. 105	要求 434
<事業の目的・内容> 社会福祉法人及び社会福祉施設の適正な運営を確保し、本市における福祉サービスの向上を図るため、社会福祉法等関係法令の規定に基づき、社会福祉法人・施設に対して監査するとともに、必要な助言、指導を行います。また、自立支援給付等対象サービスの質の確保及び自立支援給付の適正化を図るため、障害者総合支援法等の規定に基づき、指定障害福祉サービス事業者等に対して実地指導等を実施します。		財政局長	434
		市長	434
		査定区分	A
		前年度予算額	434
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 介護保険事業者指導監査事業		予算額	325
局/部/課	保健福祉局/福祉部/監査指導課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/1目 社会福祉総務費	予算書P. 107	要求 428
<事業の目的・内容> 介護給付等対象サービスの質の確保及び保険給付の適正化を図るため、介護保険法の規定に基づき、市内の指定介護サービス事業者等に対し、人員、設備及び運営に関する基準等について集団指導、実地指導及び監査を実施します。		財政局長	325
		市長	325
		査定区分	C
		前年度予算額	317
		増減	8
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります

事務事業名 福祉医療管理事務事業		予算額	398,403
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/1目 社会福祉総務費	予算書P. 107	要求 434,722
<事業の目的・内容> 心身障害者、ひとり親家庭等の福祉の増進、子育て支援の推進、後期高齢者医療制度保険料徴収業務の効率的かつ安定運用に寄与することを目的として、心身障害者医療・ひとり親家庭等医療・子育て支援医療の各医療費助成業務全般及び後期高齢者医療制度の徴収システムの管理を行います。		財政局長	398,403
		市長	398,403
		査定区分	B
		前年度予算額	480,355
		増減	△ 81,952
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 社会福祉行事事業（福祉総務課）		予算額	2,790
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/2目 社会福祉費	予算書P. 107	要求 2,790
<事業の目的・内容> 戦争の犠牲となった戦没者の御冥福をお祈りするとともに、恒久平和を祈念して「戦没者追悼式」を実施します。 長年にわたり社会福祉事業に功績のあった人々を表彰し、感謝の意を表するとともに、福祉関係者が一堂に会し、地域福祉の課題解決に向けて総力をあげて取り組む決意を行うため、「社会福祉大会」を開催します。		財政局長	2,790
		市長	2,790
		査定区分	A
		前年度予算額	2,742
		増減	48
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 社会福祉行事事業（保護課）		予算額	1,688
局/部/課	保健福祉局/福祉部/保護課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/2目 社会福祉費	予算書P. 107	要求 12,096
<事業の目的・内容> 行旅病人及行旅死亡人取扱法に基づき、歩行に耐えない行旅中の病人に対する救護や、葬祭執行者がいない行旅死亡人に対する埋火葬を行います。 また、行旅死亡人の遺骨を安置する納骨堂の管理を行い、遺骨の適切な管理に努めます。		財政局長	1,688
		市長	1,688
		査定区分	E
		前年度予算額	2,096
		増減	△ 408
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		
事務事業名 社会福祉協議会等運営補助事業		予算額	593,785
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/2目 社会福祉費	予算書P. 107	要求 593,785
<事業の目的・内容> 地域福祉の推進や福祉活動の充実を図るため、さいたま市社会福祉協議会やその他の福祉団体等に対し、運営費の一部を補助します。		財政局長	593,785
		市長	593,785
		査定区分	A
		前年度予算額	598,167
		増減	△ 4,382
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります

事務事業名 ふれあい福祉基金補助事業		予算額	32,350
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/2目 社会福祉費	予算書P. 107	要求 32,350
<事業の目的・内容> ボランティア団体・NPO団体・自治会などが行う、市内の地域福祉の推進を目的とする事業に対して、市民や企業等からの寄附金を積み立てた「さいたま市ふれあい福祉基金」を活用し、補助金を交付することにより、地域福祉活動の活性化を図ります。		財政局長	32,350
		市長	32,350
		査定区分	A
		前年度予算額	40,500
増減		△ 8,150	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 住宅支援給付事業		予算額	63,249
局/部/課	保健福祉局/福祉部/保護課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/2目 社会福祉費	予算書P. 107	要求 63,249
<事業の目的・内容> 市内全福祉事務所に設置された自立生活支援相談窓口において、住宅支援給付を行うほか、相談者の事情に応じた自立へ向けた総合的な支援を実施します。		財政局長	63,249
		市長	63,249
		査定区分	A
		前年度予算額	74,776
増減		△ 11,527	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 浦和ふれあい館管理運営事業		予算額	38,875
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/3目 社会福祉施設費	予算書P. 107	要求 96,365
<事業の目的・内容> 障害者や高齢者福祉を始めとする市民が福祉活動を行う施設の指定管理者による管理運営、建築物の定期点検、施設修繕等を行い、施設利用者へのサービス向上を図ります。		財政局長	38,875
		市長	38,875
		査定区分	D
		前年度予算額	37,605
増減		1,270	
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		
事務事業名 大宮ふれあい福祉センター管理運営事業		予算額	45,124
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/3目 社会福祉施設費	予算書P. 107	要求 128,990
<事業の目的・内容> 指定管理者制度を活用して、大宮ふれあい福祉センターの管理運営、建築物の定期点検、施設修繕等を行い、利用者へのサービス向上を図ります。		財政局長	45,124
		市長	45,124
		査定区分	E
		前年度予算額	41,926
増減		3,198	
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。なお、一部の緊急性のある事業については、2月補正予算にて前倒し計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります

事務事業名 社会福祉施設運営費等補助事業		予算額	2,280
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/3目 社会福祉施設費	予算書P. 107	要求 2,280
<事業の目的・内容> 社会福祉施設の職員に対して、産休代替職員費を補助することにより、社会福祉施設の円滑な運営の確保を図ります。		財政局長	2,280
		市長	2,280
		査定区分	A
		前年度予算額	2,280
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 民間社会福祉施設整備資金貸付事業		予算額	10,138
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/3目 社会福祉施設費	予算書P. 107	要求 10,138
<事業の目的・内容> 市内に土地を購入して社会福祉施設を整備しようとする社会福祉法人に対し、整備資金の一部を貸し付けるとともに、前年度に支払った利子分を補助し、施設整備の早期実現を支援します。		財政局長	10,138
		市長	10,138
		査定区分	A
		前年度予算額	12,908
		増減	△ 2,770
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 臨時福祉給付金給付事業		予算額	2,885,639
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/5目 臨時福祉給付金給付費	予算書P. 109	要求 2,885,639
<事業の目的・内容> 消費税率の引き上げに際し、低所得者に与える負担の影響に鑑み、低所得者に対する適切な配慮を行うため、暫定的・臨時的な措置として、臨時福祉給付金を給付します。 《給付対象者》 平成26年1月1日において、市民税(均等割)が課税されていない者から、市民税が課税されている者の扶養親族や、生活保護制度内での対応となる被保護者等を除いた者		財政局長	2,885,639
		市長	2,885,639
		査定区分	A
		前年度予算額	0
		増減	皆増
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 障害者福祉執行管理事業		予算額	93,712
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/1目 障害者福祉総務費	予算書P. 109	要求 99,134
<事業の目的・内容> 障害者に関する施策の総合的かつ計画的な推進を行うために必要な事項等を調査審議する委員会を開催するほか、「さいたま市誰もが共に暮らすための障害者の権利の擁護等に関する条例」に関する周知・啓発活動、障害福祉システムの運用管理等に関する事業を行います。		財政局長	93,712
		市長	93,712
		査定区分	B
		前年度予算額	488,121
		増減	△ 394,409
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります

事務事業名 福祉団体補助事業			予算額	2,747
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/1目 障害者福祉総務費	予算書P. 109	要求	2,747
<事業の目的・内容> さいたま市障害者団体補助金等交付要綱に基づき、障害者の福祉の増進を目的として活動する障害者団体や、障害児(者)をもつ親の会が実施する福祉事業に要する経費に対して補助金を交付します。			財政局長	2,747
			市長	2,747
			査定区分	A
			前年度予算額	2,347
			増減	400
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			
事務事業名 障害者更生相談センター管理運営事業			予算額	8,633
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害者更生相談センター		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/1目 障害者福祉総務費	予算書P. 109	要求	8,921
<事業の目的・内容> 身体障害者及び知的障害者の方々の自立と社会参加を支援するため、福祉事務所の求めに応じて本人及びその家族からの相談を行い、必要に応じて医学的・心理学的・職能的判定などの専門的・技術的援助、関係機関等への情報提供、連絡調整等を行います。			財政局長	8,633
			市長	8,633
			査定区分	B
			前年度予算額	7,866
			増減	767
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
事務事業名 障害者支援事業			予算額	481,080
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費	予算書P. 111	要求	521,454
<事業の目的・内容> 障害者施設における工賃増額を目的とした取組に対する費用の一部助成、福祉タクシー利用料金・自動車燃料費の助成、障害者の日中活動の場である心身障害者地域デイケア施設・生活ホーム等への運営費補助など、市単独の事業を主とする障害施策を実施することにより、障害者の日常生活における自立と社会参加を促進します。			財政局長	481,080
			市長	481,080
			査定区分	B
			前年度予算額	520,766
			増減	△ 39,686
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
事務事業名 自立支援給付等事業			予算額	17,286,153
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費	予算書P. 111	要求	19,437,734
<事業の目的・内容> 障害者総合支援法等に定められている介護給付、訓練等給付、補装具給付、自立支援医療給付等を円滑に実施することにより、障害者の自立と社会参加を促進します。			財政局長	17,286,153
			市長	17,286,153
			査定区分	B
			前年度予算額	15,205,537
			増減	2,080,616
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります

事務事業名 地域生活支援事業			予算額	2,009,205
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費	予算書P. 111	要求	2,062,060
<事業の目的・内容> 障害者が地域で生活するために必要な権利擁護に資する体制を整備するとともに、障害者総合支援法第77条に規定する相談支援・移動支援・日中一時支援・日常生活用具の給付などの地域生活支援事業を実施することにより、障害者の日常生活における自立と社会参加を促進します。			財政局長	2,009,205
			市長	2,009,205
			査定区分	B
			前年度予算額	1,874,559
			増減	134,646
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
事務事業名 社会参加推進事業			予算額	110,273
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費	予算書P. 111	要求	112,733
<事業の目的・内容> 障害者の社会参加の場の拡大、活躍の機会の創出及び市民の障害者に対する理解を深めることを目的とし、手話通訳者及び要約筆記奉仕員派遣事業、聴覚障害者コミュニケーション支援従事者養成講習会等開催事業、ふれあいスポーツ大会開催事業「障害者週間」記念事業などを実施します。			財政局長	110,273
			市長	110,273
			査定区分	B
			前年度予算額	105,159
			増減	5,114
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
事務事業名 障害者スポーツ振興事業			予算額	13,185
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費	予算書P. 111	要求	13,649
<事業の目的・内容> 障害者スポーツ・レクリエーション教室の開催、全国障害者スポーツ大会へのさいたま市選手団の派遣等を行い、スポーツ活動を通じて、障害者の体力増強・社会参加の推進を図ります。			財政局長	13,185
			市長	13,185
			査定区分	B
			前年度予算額	11,918
			増減	1,267
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
事務事業名 発達障害者支援体制整備事業			予算額	1,793
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費	予算書P. 111	要求	1,913
<事業の目的・内容> 発達障害者の支援体制を整備し、乳幼児期からの早期発見、早期支援、学校教育における支援、就労、社会参加への支援など、各ライフステージに応じた一貫した支援体制を整備し、総合的な福祉の向上を図ります。			財政局長	1,793
			市長	1,793
			査定区分	B
			前年度予算額	2,052
			増減	△ 259
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 心身障害者福祉手当給付事業			予算額	1,052,921
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費	予算書P. 111	要求	1,128,121
<事業の目的・内容> 身体障害者手帳の1～3級又は精神障害者保健福祉手帳の1・2級、療育手帳のいずれかを所持しており、特別障害者手当、障害児福祉手当及び経過措置による福祉手当の受給資格を有しない在宅の障害者(これらの手当受給者のうち身体障害者手帳1級又は2級と療育手帳の㊸又はAの重複障害者を除く)に対して、月額5,000円又は2,500円を支給します。			財政局長	1,052,921
			市長	1,052,921
			査定区分	B
			前年度予算額	1,085,061
			増減	△ 32,140
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
事務事業名 特別障害者手当等給付事業			予算額	379,553
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費	予算書P. 111	要求	400,743
<事業の目的・内容> 特別児童扶養手当等の支給に関する法律、国民年金法の一部を改正する法律に基づき、特別障害者手当、障害児福祉手当及び経過措置による福祉手当を支給します。			財政局長	379,553
			市長	379,553
			査定区分	B
			前年度予算額	349,438
			増減	30,115
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
事務事業名 難病見舞金等給付事業			予算額	223,663
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費	予算書P. 111	要求	232,623
<事業の目的・内容> 難病患者に対し、難病患者見舞金又は難病患者手術見舞金を支給し、難病患者の経済的、精神的負担の軽減を図ります。			財政局長	223,663
			市長	223,663
			査定区分	B
			前年度予算額	216,440
			増減	7,223
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
事務事業名 心身障害者扶養共済事業			予算額	118,175
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費	予算書P. 111	要求	118,175
<事業の目的・内容> 心身障害者の将来に対して保護者の抱く不安の軽減を図るため、心身障害者を扶養している保護者が相互扶助の精神に基づき毎月一定の掛金を拠出し、保護者が死亡又は重度障害になった後に障害者に対して終身年金を支給します。			財政局長	118,175
			市長	118,175
			査定区分	A
			前年度予算額	119,426
			増減	△ 1,251
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります

事務事業名 心身障害者医療費支給事業		予算額	4,206,840
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費	予算書P. 111	要求 4,258,505
<事業の目的・内容> 心身に障害がある方の福祉の増進を図ることを目的として、対象者に対し医療費の一部を助成します。		財政局長	4,206,840
		市長	4,206,840
		査定区分	B
		前年度予算額	4,097,634
		増減	109,206
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 在日外国人障害者等福祉手当給付事業		予算額	722
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費	予算書P. 111	要求 1,022
<事業の目的・内容> 国民年金法の制度的な理由から、公的年金の受給権を得られなかった在日外国人無年金重度障害者及び日本人無年金重度障害者に対して、福祉的な措置として手当金の支給を行います。		財政局長	722
		市長	722
		査定区分	C
		前年度予算額	1,022
		増減	△ 300
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 障害者施設管理運営事業		予算額	1,022,602
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/3目 障害者福祉施設費	予算書P. 111	要求 1,004,722
<事業の目的・内容> 障害者の社会参加の場である公立の障害者施設について、指定管理者制度を利用し、効率的かつ効果的に施設の運営管理を行います。		財政局長	1,022,602
		市長	1,022,602
		査定区分	A
		前年度予算額	994,790
		増減	27,812
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 障害者施設整備事業		予算額	0
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/3目 障害者福祉施設費	予算書P. -	要求 309,693
<事業の目的・内容> 障害者福祉施設の整備及び維持管理を通じて、安定的な障害福祉サービスの提供を図ります。		財政局長	0
		市長	0
		査定区分	E
		前年度予算額	207,531
		増減	△ 207,531
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。なお、一部の緊急性のある事業については、2月補正予算にて前倒し計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります

事務事業名 障害者総合支援センター維持管理事業			予算額	24,270
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害者総合支援センター		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/3目 障害者福祉施設費	予算書P. 111	要求	24,270
<事業の目的・内容> 障害者の就労支援や生活支援、発達障害者支援を目的とした、障害者総合支援センターの施設維持管理を行います。			財政局長	24,270
			市長	24,270
			査定区分	A
			前年度予算額	23,805
査定の考え方 所管局の要求どおり計上しました。			増減	465
事務事業名 障害者総合支援センター障害者支援事業			予算額	38,922
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害者総合支援センター		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/3目 障害者福祉施設費	予算書P. 111	要求	39,232
<事業の目的・内容> 障害のある方が地域で安心して自立した生活が送れるようにするため、職業訓練、各種講座等の実施、ハローワーク等の関係機関との調整のほか、就職後のジョブコーチによる定着支援等を実施します。			財政局長	38,922
			市長	38,922
			査定区分	B
			前年度予算額	42,247
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			増減	△ 3,325
事務事業名 発達障害者支援センター運営事業			予算額	15,501
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害者総合支援センター		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/3目 障害者福祉施設費	予算書P. 111	要求	18,674
<事業の目的・内容> 発達障害者(児)の各ライフステージに応じた一貫した支援体制を整備するため、関係機関との連携や相談支援の中核機関として発達障害者支援センターを運営します。			財政局長	15,501
			市長	15,501
			査定区分	B
			前年度予算額	3,498
査定の考え方 事業手法等事業内容を精査しました。			増減	12,003
事務事業名 老人福祉執行管理事業			予算額	95,848
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/1目 老人福祉総務費	予算書P. 113	要求	97,425
<事業の目的・内容> 全ての高齢者が、自立と尊厳を保ちつつ、いきいきと生活できる都市「さいたま」を目指して、高齢者福祉の諸事業を一体的に策定するとともに、効率的な執行に寄与するために事業の管理を行うことを目的とします。			財政局長	95,848
			市長	95,848
			査定区分	B
			前年度予算額	94,953
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			増減	895

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります

事務事業名 長寿慶祝事業		予算額	370,034
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 113	要求 370,034
<事業の目的・内容> これまで社会に貢献してきた高齢者の方への敬愛及び感謝の念を表し、高齢者の健康増進と生きがいづくりの推進と明るい高齢社会づくりに寄与することを目的として、敬老会等事業の助成や敬老祝金の支給などを行います。		財政局長	370,034
		市長	370,034
		査定区分	A
		前年度予算額	365,043
		増減	4,991
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 高齢者大学事業		予算額	14,629
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 113	要求 16,603
<事業の目的・内容> 高齢者の方に生涯学習の一環として、社会変化に対応する能力と心身の健康を培い、また積極的な社会参加と学生間の親睦と交流を図ることにより生きがいを高め、併せて地域での活躍の道を開くことを目的として、シニアユニバーシティを設置し、各種講座を開催します。		財政局長	14,629
		市長	14,629
		査定区分	B
		前年度予算額	15,061
		増減	△ 432
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 生きがい推進事業		予算額	27,548
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 113	要求 27,588
<事業の目的・内容> 健康づくり、スポーツ、趣味など高齢者の社会参加を促進する事業を実施することにより、高齢者の健康と生きがいづくりを支援し、加速する高齢化社会を明るく活力あるものとします。		財政局長	27,548
		市長	27,548
		査定区分	B
		前年度予算額	26,885
		増減	663
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 老人クラブ育成事業		予算額	35,081
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 113	要求 35,081
<事業の目的・内容> 高齢者の生きがい・健康づくり、社会参加を促進するため、老人クラブ活動に対する支援を行い、老人福祉の増進を図ります。		財政局長	35,081
		市長	35,081
		査定区分	A
		前年度予算額	35,618
		増減	△ 537
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります

事務事業名 シルバー人材センター事業		予算額	331,120
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 113	要求 343,494
<事業の目的・内容> 市内に在住で60歳以上の方を対象に臨時的かつ短期的な仕事・その他の軽易な仕事を登録制で紹介する公益社団法人さいたま市シルバー人材センターに対して事業資金の補助等を行い、就労による高齢者の健康や生きがいの推進を図るとともに、高齢者の地域社会への貢献に寄与することを目的とします。		財政局長	331,120
		市長	331,120
		査定区分	B
		前年度予算額	335,366
		増減	△ 4,246
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 認知症高齢者等総合支援事業		予算額	21,512
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 113	要求 22,825
<事業の目的・内容> 認知症高齢者とその家族が、地域社会の中でその人らしく安心して暮らし続けることができる環境づくりを進めるため、認知症の方とその家族に対して体系的な支援を行います。		財政局長	21,512
		市長	21,512
		査定区分	B
		前年度予算額	22,296
		増減	△ 784
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 高齢者居室等整備事業		予算額	6,600
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 113	要求 7,200
<事業の目的・内容> 健全な居住環境の確保を通じて高齢者福祉の増進を図るため、本人の意思に反する住居の住替えについての家賃の一部助成や、居住環境の改善工事への補助を行います。		財政局長	6,600
		市長	6,600
		査定区分	B
		前年度予算額	7,218
		増減	△ 618
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 ひとり暮らし等高齢者事業		予算額	168,734
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 113	要求 171,973
<事業の目的・内容> ひとり暮らしまたは高齢者のみの世帯を対象とした入浴券の交付やふれあい会食の機会の設定を通じて、高齢者の孤独感の解消や交流を促進します。 ひとり暮らし高齢者に対し、生活用具の給付や緊急時の通信手段の提供及び定期的な安否確認を行うことにより、安全で安心な日常生活を支援します。		財政局長	168,734
		市長	168,734
		査定区分	B
		前年度予算額	172,013
		増減	△ 3,279
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります

事務事業名 老人措置事業		予算額	538,661
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 113	要求 539,661
<事業の目的・内容> 日常生活を営むのに支障がある方について、養護老人ホーム等に入所等の措置を行い、必要な生活の場を確保します。また、やむを得ない理由により特別養護老人ホーム等に入所が必要な場合や、居宅における訪問介護等の介護サービスが受けられない場合などに際し、必要な措置を講じ、高齢者の福祉の増進を図ります。		財政局長	538,661
		市長	538,661
		査定区分	B
		前年度予算額	542,120
		増減	△ 3,459
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 在宅介護支援センター事業		予算額	77,735
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 113	要求 77,735
<事業の目的・内容> 在宅での介護の支援が必要な高齢者や要介護・要支援の状態となるおそれのある高齢者、その家族等に対し、在宅介護等に関する総合的な相談に応じ、適切な保健福祉サービスが提供できるよう各種の支援及び総合調整を行うとともに、地域福祉活動を推進する団体及び個人に対して高齢者福祉の専門的な支援を行います。		財政局長	77,735
		市長	77,735
		査定区分	A
		前年度予算額	68,349
		増減	9,386
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 介護予防・生活支援事業		予算額	45,811
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 113	要求 45,811
<事業の目的・内容> 介護保険の対象にはならないものの、日常生活に不安を抱えたり、支障を来している高齢者のために、運動教室やデイサービスと同様の事業を実施し、高齢者の自立した生活の支援を行います。		財政局長	45,811
		市長	45,811
		査定区分	A
		前年度予算額	46,196
		増減	△ 385
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 重度要介護高齢者対策事業		予算額	692,276
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 113	要求 722,476
<事業の目的・内容> 重度の要介護状態にある高齢者に対し、訪問して理髪・髭剃りなどの理美容サービスを提供することにより、衛生的で快適な生活の確保及び経済的負担の軽減を図ります。また、日常生活に支障のある重度要介護高齢者(要介護度が3～5の方)の負担を軽減し、福祉の増進を図るため、手当の支給や寝具乾燥等のサービスを提供します。		財政局長	692,276
		市長	692,276
		査定区分	B
		前年度予算額	687,685
		増減	4,591
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります

事務事業名 生涯現役のまち推進事業		予算額	21,512
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 113	要求 34,634
<事業の目的・内容> 市民が生涯にわたって誇りと支え合う心を保ち、安心して長生きすることができる地域社会を実現するため、安心長生きのまちづくりに関する施策を総合的に推進し、もって引き続き活力ある地域社会の実現に寄与することを目的とします。		財政局長	22,712
		市長	22,712
		査定区分	C
		前年度予算額	37,440
		増減	△ 15,928
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 宅配食事サービス事業		予算額	110,130
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 113	要求 124,513
<事業の目的・内容> ひとり暮らしの高齢者、高齢者世帯等に対し、地域のボランティアや社会資源を活用しながら、定期的に食事を宅配することにより、孤独感を解消し、併せて健康、安否等を確認し、利用者の福祉の向上と地域福祉活動の活性化を図ります。		財政局長	110,130
		市長	110,130
		査定区分	B
		前年度予算額	129,135
		増減	△ 19,005
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 在宅高齢者支援事業		予算額	7,312
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 113	要求 7,719
<事業の目的・内容> 自立した生活を送ることができるよう、要支援・要介護状態になるおそれがある在宅の高齢者に対し、生活援助員を派遣し、必要な援助を行います。		財政局長	7,312
		市長	7,312
		査定区分	B
		前年度予算額	9,862
		増減	△ 2,550
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 シルバーポイント（長寿応援ポイント）事業		予算額	14,620
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 113	要求 79,597
<事業の目的・内容> 高齢者団体等が主催する高齢者サロンや健康サークルなどに参加した高齢者にポイントを付与し、獲得ポイントに応じて奨励金を交付することで、高齢者の健康づくりや当該グループ活動の活性化等を支援します。		財政局長	19,300
		市長	19,300
		査定区分	E
		前年度予算額	7,180
		増減	7,440
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります

事務事業名 うんどう遊具整備事業		予算額	2,803
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 113	要求 2,803
<事業の目的・内容> 元気な高齢者が要支援、要介護状態にならないよう、いつまでも元気で暮らせるために、市内の都市公園等に誰でも簡単に利用できるうんどう遊具を設置し、地域における高齢者の健康づくりを支援します。		財政局長	2,803
		市長	2,803
		査定区分	A
		前年度予算額	0
査定の考え方 所管局の要求どおり計上しました。		増減	皆増
事務事業名 後期高齢者保健事業		予算額	289,973
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 113	要求 289,625
<事業の目的・内容> 後期高齢者医療制度における保健事業を実施することにより、被保険者の健康の保持・増進を促し、医療費の削減を図ることにより、制度運営の安定に寄与します。		財政局長	289,973
		市長	289,973
		査定区分	A
		前年度予算額	284,274
査定の考え方 所管局の要求どおり計上しました。		増減	5,699
事務事業名 在日外国人高齢者等福祉手当給付事業		予算額	1,229
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 113	要求 1,709
<事業の目的・内容> 国民年金法の制度的な理由から、公的年金の受給権を得られなかった在日外国人無年金高齢者及び日本人無年金高齢者に対して、福祉的な措置として手当金の支給を行います。		財政局長	1,229
		市長	1,229
		査定区分	C
		前年度予算額	1,709
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減	△ 480
事務事業名 老人保健事業		予算額	2,118
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 113	要求 2,118
<事業の目的・内容> 老人保健事業の適正な管理運営を確保します。 なお、老人保健制度は平成20年3月をもって終了しているため、主に第三者納付金・返納金の歳入とそれに伴う社会保険診療報酬支払基金・国・県への償還を行います。		財政局長	2,118
		市長	2,118
		査定区分	A
		前年度予算額	6,596
査定の考え方 所管局の要求どおり計上しました。		増減	△ 4,478

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります

事務事業名 後期高齢者医療事業特別会計繰出金		予算額	8,804,640
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 113	要求 9,365,685
<事業の目的・内容> 後期高齢者医療事業特別会計における、事務に要する経費及び法律等に基づく負担金について、一般会計から繰出しを行います。		財政局長	8,804,640
		市長	8,804,640
		査定区分	B
		前年度予算額	8,544,522
		増減	260,118
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 老人福祉センター等管理運営事業		予算額	688,874
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/3目 老人福祉施設費	予算書P. 115	要求 836,270
<事業の目的・内容> 老人福祉センター等の指定管理者による管理運営、公共建築物定期点検、施設修繕等を行い、施設利用者へのサービス向上を図ります。		財政局長	688,874
		市長	688,874
		査定区分	B
		前年度予算額	676,929
		増減	11,945
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。なお、一部の緊急性のある事業については、2月補正予算にて前倒し計上しました。		
事務事業名 老人福祉施設管理運営事業		予算額	297,190
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/3目 老人福祉施設費	予算書P. 115	要求 453,187
<事業の目的・内容> 公立老人福祉施設の指定管理者による管理運営、公共建築物定期点検、施設修繕等を行い、施設利用者へのサービス向上を図ります。		財政局長	297,190
		市長	297,190
		査定区分	C
		前年度予算額	279,844
		増減	17,346
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。なお、一部の緊急性のある事業については、2月補正予算にて前倒し計上しました。		
事務事業名 老人福祉施設運営補助事業（高齢福祉課）		予算額	39,476
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/3目 老人福祉施設費	予算書P. 115	要求 39,476
<事業の目的・内容> 社会福祉法人が設置・運営を行う老人福祉センターを公設の老人福祉センターと同額で利用できるよう、運営費の一部助成を行います。		財政局長	39,476
		市長	39,476
		査定区分	A
		前年度予算額	39,476
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります

事務事業名 老人福祉施設運営補助事業（介護保険課）		予算額	116,351
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/3目 老人福祉施設費 予算書P. 115	要求	116,351
<事業の目的・内容> 軽費老人ホームを設置する社会福祉法人が、入所者から徴収すべき事務費の一部を減額した額を助成します。また、新規開設施設を対象に、ユニットケア施設等研修事業を実施します。		財政局長	116,351
		市長	116,351
		査定区分	A
		前年度予算額	118,152
		増減	△ 1,801
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 老人福祉施設等施設建設補助事業		予算額	1,690,239
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/3目 老人福祉施設費 予算書P. 115	要求	1,690,239
<事業の目的・内容> 老人福祉施設等について、施設設置者の負担軽減を図り、社会福祉法人等の積極的な整備意欲を喚起し、介護基盤の整備を推進するため、建設費用等の整備費の一部を助成します。		財政局長	1,690,239
		市長	1,690,239
		査定区分	A
		前年度予算額	2,124,464
		増減	△ 434,225
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 子育て支援医療費助成事業		予算額	5,347,821
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費 予算書P. 117	要求	5,576,302
<事業の目的・内容> 次代を担う子どもたちを安心して生み育てることのできる環境づくりの推進に資することを目的として、少子化対策、子育て支援の観点から、乳幼児・児童にかかる医療費の一部を助成します。		財政局長	5,294,720
		市長	5,347,821
		査定区分	B
		前年度予算額	5,343,184
		増減	4,637
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 ひとり親家庭等医療費支給事業		予算額	426,091
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費 予算書P. 117	要求	446,431
<事業の目的・内容> 母子家庭、父子家庭、父又は母が障害者である家庭等のいわゆる「ひとり親家庭等」の生活の安定と自立を支援し、ひとり親家庭等の福祉の増進を図るため、対象者に対して医療費の一部を助成します。		財政局長	426,091
		市長	426,091
		査定区分	B
		前年度予算額	451,102
		増減	△ 25,011
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります

事務事業名 生活保護執行管理事業		予算額	542,199
局/部/課	保健福祉局/福祉部/保護課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/5項 生活保護費/1目 生活保護総務費	予算書P. 121	要求 583,072
<事業の目的・内容> 生活保護及び中国残留邦人等支援給付の適正な運営を確保するため、生活保護受給者に対する自立・就労支援策の整備、各種相談員等の配置による体制強化、診療報酬明細書の点検強化等による医療扶助の適正化、生活保護法施行事務監査、関係職員の高質向上のための研修の実施、業務効率化等、各種適正化の取組を推進します。		財政局長	542,199
		市長	542,199
		査定区分	B
		前年度予算額	508,466
		増減	33,733
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 ホームレス対策事業		予算額	7,952
局/部/課	保健福祉局/福祉部/保護課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/5項 生活保護費/1目 生活保護総務費	予算書P. 121	要求 7,952
<事業の目的・内容> ホームレス相談員等がホームレスの起居する場に巡回相談を行い、生活相談などを通じてホームレスの自立支援を行います。		財政局長	7,952
		市長	7,952
		査定区分	A
		前年度予算額	4,004
		増減	3,948
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 生活保護事業		予算額	33,948,187
局/部/課	保健福祉局/福祉部/保護課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/5項 生活保護費/2目 扶助費	予算書P. 121	要求 34,508,400
<事業の目的・内容> 生活保護法に基づき、生活に困窮する国民に対して、その困窮の程度に応じ必要な保護を行い、最低生活を保障するとともに、その自立を助長します。 また、中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律に基づき、中国残留邦人等の生活の安定を図ります。		財政局長	33,948,187
		市長	33,948,187
		査定区分	B
		前年度予算額	33,535,377
		増減	412,810
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 介護保険特別対策事業		予算額	3,984
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/6項 介護保険費/1目 介護保険費	予算書P. 121	要求 3,984
<事業の目的・内容> 介護保険サービスを利用する低所得の要支援・要介護者を対象に、訪問介護サービス等の利用者負担額を助成することにより、介護保険の継続的な利用を図ります。		財政局長	3,984
		市長	3,984
		査定区分	A
		前年度予算額	3,686
		増減	298
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります

事務事業名 介護保険事業者指定事業		予算額	670
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/6項 介護保険費/1目 介護保険費	予算書P. 121	要求 670
<事業の目的・内容> 介護保険サービス提供事業者が適切なサービスの実施を行い、利用者がより快適な介護サービスを利用できるよう、介護保険法及び関係政省令等に基づき、介護保険サービス事業者の指定・指導を行います。 また、さいたま市の地域密着型サービスの円滑かつ適正な運営を確保するため、さいたま市地域密着型サービス運営委員会を開催します。		財政局長	670
		市長	670
		査定区分	A
		前年度予算額	355
		増減	315
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 介護保険事業特別会計繰出金（高齢福祉課）		予算額	370,205
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/6項 介護保険費/1目 介護保険費	予算書P. 121	要求 383,418
<事業の目的・内容> 地域支援事業費の市負担分並びに介護保険事業運営に係る事務費に充当するため、介護保険事業特別会計へ一般会計から繰出しを行います。		財政局長	370,205
		市長	370,205
		査定区分	B
		前年度予算額	369,872
		増減	333
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 介護保険事業特別会計繰出金（介護保険課）		予算額	10,228,359
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/6項 介護保険費/1目 介護保険費	予算書P. 121	要求 10,247,309
<事業の目的・内容> 保険給付費の市負担分並びに介護保険事業運営に係る職員人件費及び事務費に充当するため、介護保険事業特別会計へ一般会計から繰出しを行います。		財政局長	10,229,033
		市長	10,228,359
		査定区分	B
		前年度予算額	9,537,789
		増減	690,570
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 国民年金事業		予算額	57,449
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/7項 国民年金費/2目 国民年金事務費	予算書P. 123	要求 57,450
<事業の目的・内容> 国民年金法に基づき、国民年金に関する届出や相談等の法定受託事務を行います。また、国民年金に任意加入していなかったことにより、障害基礎年金等を受給していない障害者の方について、国民年金制度の発展過程において生じた特別な事情に鑑み、福祉的措置として定めた特別障害給付金に関する請求受付等を行います。		財政局長	57,449
		市長	57,449
		査定区分	B
		前年度予算額	59,358
		増減	△ 1,909
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります

事務事業名 高額療養費資金貸付事業		予算額	1,000
局/部/課	保健福祉局/福祉部/国民健康保険課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/8項 国民健康保険費/1目 国民健康保険費 予算書P. 123	要求	1,000
<事業の目的・内容> 国民健康保険の加入者が高額療養費の支給の対象となる療養を受け、その療養に係る医療費の支払が困難である場合に、世帯主に必要な資金の貸付けを行います。		財政局長	1,000
		市長	1,000
		査定区分	A
		前年度予算額	1,000
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 出産費資金貸付事業		予算額	16,500
局/部/課	保健福祉局/福祉部/国民健康保険課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/8項 国民健康保険費/1目 国民健康保険費 予算書P. 123	要求	16,500
<事業の目的・内容> 国民健康保険の加入者が出産育児一時金の支給を受けることが見込まれ、その出産に係る費用の支払が困難である場合に、世帯主に必要な資金の貸付けを行います。		財政局長	16,500
		市長	16,500
		査定区分	A
		前年度予算額	16,500
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 国民健康保険事業特別会計繰出金		予算額	7,025,518
局/部/課	保健福祉局/福祉部/国民健康保険課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/8項 国民健康保険費/1目 国民健康保険費 予算書P. 123	要求	9,684,074
<事業の目的・内容> 国民健康保険事業を行うに当たっての事務経費、人件費、出産育児一時金の費用の一部などの諸経費について、一般会計から繰出しを行います。		財政局長	7,057,692
		市長	7,025,518
		査定区分	C
		前年度予算額	6,086,453
		増減	939,065
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 災害救助事業		予算額	7,600
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/9項 災害救助費/1目 災害救助費 予算書P. 123	要求	7,600
<事業の目的・内容> 市内で発生した火災等により被災した市民に対して、見舞金等を支給します。		財政局長	7,600
		市長	7,600
		査定区分	A
		前年度予算額	8,100
		増減	△ 500
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります

事務事業名 地域保健推進事業（健康増進課）		予算額	2,639
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費 予算書P. 125	要求	20,489
<事業の目的・内容> 保健衛生に係る大都市会議への参加等、保健衛生事業の推進により、市民の健康の保持及び増進を図ります。		財政局長	2,639
		市長	2,639
		査定区分	E
		前年度予算額	2,841
		増減	△ 202
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。なお、一部の緊急性のある事業については、2月補正予算にて前倒し計上しました。		
事務事業名 地域保健推進事業（疾病予防対策課）		予算額	1,192
局/部/課	保健福祉局/保健所/疾病予防対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費 予算書P. 125	要求	1,184
<事業の目的・内容> 疾病の原因、治療方針が未確立な難病に対する患者等への支援、相談及び必要な情報提供を行います。 特定疾患医療給付申請の受付、受給者情報の管理を行います。（事業の実施主体は埼玉県）		財政局長	1,192
		市長	1,192
		査定区分	A
		前年度予算額	1,175
		増減	17
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 地域医療推進事業（健康増進課）		予算額	31,249
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費 予算書P. 125	要求	31,249
<事業の目的・内容> 各種医療団体が実施する事業に対して補助を行うことにより、地域医療の発展を促進します。		財政局長	31,249
		市長	31,249
		査定区分	A
		前年度予算額	31,249
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 地域医療推進事業（地域医療課）		予算額	756,405
局/部/課	保健福祉局/保健部/地域医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費 予算書P. 125	要求	755,204
<事業の目的・内容> 救急医療体制を重層的に整備し、救急患者の医療を確保するほか、地域のかかりつけ医と中核病院による機能連携、機能分担により効率的な地域医療体制を確保します。		財政局長	754,253
		市長	754,253
		査定区分	B
		前年度予算額	735,801
		増減	20,604
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります

事務事業名 精神保健福祉事業（健康増進課）			予算額	30,645
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費	予算書P. 125	要求	30,645
<事業の目的・内容> 精神障害者に対し、必要な医療及び保護を行う体制の整備により、市民の精神保健の向上を図ります。また、総合的な自殺対策の推進により、安心して暮らせる地域社会の実現を図ります。			財政局長	30,645
			市長	30,645
			査定区分	A
			前年度予算額	28,526
			増減	2,119
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			
事務事業名 精神保健福祉事業（こころの健康センター）			予算額	33,679
局/部/課	保健福祉局/保健部/こころの健康センター		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費	予算書P. 125	要求	33,973
<事業の目的・内容> 精神保健福祉の向上を図るため、精神保健福祉相談や専用回線による電話相談「こころの電話」を行います。精神保健福祉に関する知識の普及として、市民向け講演会や広報誌の発行を行うとともに、関係市職員等への研修を実施します。さらに、地域自殺対策緊急強化基金を活用し、自殺対策を実施します。また、「ひきこもり相談センター」にて、専門職員による支援を行います。			財政局長	33,679
			市長	33,679
			査定区分	B
			前年度予算額	33,705
			増減	△ 26
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
事務事業名 精神保健福祉事業（精神保健課）			予算額	148,230
局/部/課	保健福祉局/保健所/精神保健課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費	予算書P. 125	要求	148,224
<事業の目的・内容> 市民への精神障害者の理解を深めるとともに、精神障害者に対する適切な医療及び保健・福祉の提供により、早期治療及び再発防止を図り、自立した地域生活が続けられることを目的とします。			財政局長	148,230
			市長	148,230
			査定区分	A
			前年度予算額	50,448
			増減	97,782
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			
事務事業名 献血推進事業			予算額	507
局/部/課	保健福祉局/保健部/生活衛生課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費	予算書P. 125	要求	507
<事業の目的・内容> 献血に対する意識の向上により、献血実績を高め、血液の確保量を増やすことにより、血液製剤の国内自給を確保し、血液製剤の安全性の向上及び安定供給の確保を図ります。			財政局長	507
			市長	507
			査定区分	A
			前年度予算額	629
			増減	△ 122
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります

事務事業名 ころの健康センター管理運営事業			予算額	9,408
局/部/課	保健福祉局/保健部/ころの健康センター		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費	予算書P. 125	要求	9,408
<事業の目的・内容> 精神保健福祉に関する技術的中核機関である、ころの健康センター(精神保健福祉センター)の管理・運営を行います。 また、附属機関として「精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療費支給判定委員会」と「精神医療審査会」を開催します。			財政局長	9,408
			市長	9,408
			査定区分	A
			前年度予算額	8,915
			増減	493
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			
事務事業名 地域精神保健福祉事業			予算額	963
局/部/課	保健福祉局/保健所/精神保健課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費	予算書P. 125	要求	963
<事業の目的・内容> 在宅の精神障害者をより身近な地域で支援します。			財政局長	963
			市長	963
			査定区分	A
			前年度予算額	937
			増減	26
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			
事務事業名 健康づくり事業(健康増進課)			予算額	19,330
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費	予算書P. 125	要求	23,090
<事業の目的・内容> 食生活の改善や運動習慣の確立・維持を始めとした望ましい生活習慣の定着を支援し、健康寿命の延伸を目指したヘルスプラン21(第2次)の推進を図ります。 生活習慣病予防のため、ウォーキングを推奨し、普及を図ります。			財政局長	19,330
			市長	19,330
			査定区分	B
			前年度予算額	6,576
			増減	12,754
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
事務事業名 健康づくり事業(地域保健支援課)			予算額	2,959
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費	予算書P. 125	要求	2,956
<事業の目的・内容> 健康増進法に基づき、健康や栄養に関する調査による地域の実態把握、健康課題の分析を実施します。また、市民の健康の保持増進を図るために健康づくりに関する事業を展開します。			財政局長	2,959
			市長	2,959
			査定区分	A
			前年度予算額	3,056
			増減	△ 97
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります

事務事業名 食育推進事業		予算額	4,279
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費	予算書P. 125	要求 4,672
<事業の目的・内容> 第2次さいたま市食育推進計画に基づき、食育の推進を行うことで、市民の食に対する意識の向上を図るとともに、心身の健康の増進を図ります。		財政局長	4,279
		市長	4,279
		査定区分	B
		前年度予算額	6,325
		増減	△ 2,046
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 感染症予防事業（地域医療課）		予算額	3,830
局/部/課	保健福祉局/保健部/地域医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費	予算書P. 125	要求 3,830
<事業の目的・内容> 感染症による重大な健康危機が発生した場合、あるいは発生が予想される場合に、市民への情報提供を始めとする感染防止等の対策を迅速かつ適切に行います。		財政局長	3,830
		市長	3,830
		査定区分	A
		前年度予算額	3,707
		増減	123
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 感染症予防事業（疾病予防対策課）		予算額	134,159
局/部/課	保健福祉局/保健所/疾病予防対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費	予算書P. 125	要求 139,815
<事業の目的・内容> 感染症の予防及びまん延防止のため、検診、医療費公費負担、啓発指導、感染症発生動向調査等を行います。		財政局長	134,159
		市長	134,159
		査定区分	B
		前年度予算額	112,584
		増減	21,575
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 新型インフルエンザ対策事業		予算額	1,653
局/部/課	保健福祉局/保健部/地域医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費	予算書P. 125	要求 5,153
<事業の目的・内容> 新型インフルエンザの発生に備え、市民の安心・安全を確保するため、医薬品や資器材の備蓄、医療体制等の整備など、必要な対策を行います。		財政局長	1,653
		市長	1,653
		査定区分	E
		前年度予算額	1,857
		増減	△ 204
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります

事務事業名 母子保健事業（地域保健支援課）		予算額 247,306
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課	〔要求と査定経過〕
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費 予算書P. 125	要求 327,511
<事業の目的・内容> 専門的母子保健活動として、児童虐待発生防止のため、妊娠中から切れ目のない母子の支援を行います。 また、不妊に悩む夫婦に対し、相談や情報提供を行うとともに、特定不妊治療に係る経済的負担の軽減を図るため、治療費の一部を助成します。		財政局長 247,306
		市長 247,306
		査定区分 C
		前年度予算額 194,126
		増減 53,180
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。	
事務事業名 母子保健事業（疾病予防対策課）		予算額 552,852
局/部/課	保健福祉局/保健所/疾病予防対策課	〔要求と査定経過〕
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費 予算書P. 125	要求 552,844
<事業の目的・内容> 未熟児、障害を抱えた児童及び長期に療養を要する児童に医療費を助成し、児童及びその保護者に対する支援を行います。		財政局長 552,852
		市長 552,852
		査定区分 A
		前年度予算額 574,205
		増減 △ 21,353
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。	
事務事業名 健康づくり健診事業		予算額 3,966,872
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課	〔要求と査定経過〕
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費 予算書P. 125	要求 4,520,111
<事業の目的・内容> 市民の健康づくりを推進するために、健康診査、保健センターにおける健康教育等を実施するとともに、健康づくりに対する意識の向上と知識の普及・啓発を図ります。		財政局長 3,966,872
		市長 3,966,872
		査定区分 B
		前年度予算額 3,827,418
		増減 139,454
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。	
事務事業名 母子保健健診事業		予算額 1,469,433
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課	〔要求と査定経過〕
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費 予算書P. 125	要求 1,472,442
<事業の目的・内容> 母子保健法に基づき、母子保健の向上を図るため、妊産婦や乳幼児及びその保護者を対象とする各種保健事業、保健指導、健康診査等を実施します。		財政局長 1,469,433
		市長 1,469,433
		査定区分 B
		前年度予算額 1,439,216
		増減 30,217
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。	

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります

事務事業名 予防接種事業		予算額	3,113,598
局/部/課	保健福祉局/保健所/疾病予防対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費	予算書P. 125	要求 3,676,699
<事業の目的・内容> 不活化ポリオ、四種混合、三種混合、二種混合、麻しん、風しん、BCG、日本脳炎、子宮頸がん予防ワクチン・ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン、高齢者インフルエンザの定期予防接種について、医師会等と委託契約を結び、予防接種を個別接種で実施します。		財政局長	3,113,598
		市長	3,113,598
		査定区分	B
		前年度予算額	3,596,138
		増減	△ 482,540
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 保健所管理運営事業		予算額	195,264
局/部/課	保健福祉局/保健所/保健総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/3目 保健所費	予算書P. 127	要求 195,829
<事業の目的・内容> 保健所の施設管理や備品・機材等の保守・整備等を行います。 国民生活基礎調査等の各種保健統計調査の実施、保健統計書の作成、専門職研修等を行います。 病院・診療所・助産所等の開設・変更手続、衛生検査所の登録・検査、病院・診療所等の立入検査、医療機関の案内、医療に関する相談を行います。		財政局長	195,264
		市長	195,264
		査定区分	B
		前年度予算額	196,715
		増減	△ 1,451
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 保健センター管理運営事業（保健総務課）		予算額	2,103
局/部/課	保健福祉局/保健所/保健総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/3目 保健所費	予算書P. 127	要求 2,103
<事業の目的・内容> 各区保健センターの保健業務の円滑な運営を図ります。		財政局長	2,103
		市長	2,103
		査定区分	A
		前年度予算額	2,280
		増減	△ 177
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 保健センター管理運営事業（地域保健支援課）		予算額	85,014
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/3目 保健所費	予算書P. 127	要求 85,014
<事業の目的・内容> 保健所内各課及び各区保健センターで使用する保健システムの運用・改修を行い、膨大な量の健診データ等を一括管理します。		財政局長	85,014
		市長	85,014
		査定区分	A
		前年度予算額	97,406
		増減	△ 12,392
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります

事務事業名 健康科学研究センター管理運営事業		予算額 29,707
局/部/課	保健福祉局/健康科学研究センター/保健科学課	[要求と査定経過]
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/4目 健康科学研究センター費 予算書P. 127	要求 29,715
<事業の目的・内容> 健康科学研究センターが科学的・技術的な拠点となるよう、効率的な管理運営を図ります。また、市民の安心・安全を科学的な側面から支援するために調査研究を行い、検査等に必要の専門知識を習得します。		財政局長 29,707
		市長 29,707
		査定区分 B
		前年度予算額 20,484
		増減 9,223
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。	
事務事業名 保健科学検査事業		予算額 92,164
局/部/課	保健福祉局/健康科学研究センター/保健科学課	[要求と査定経過]
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/4目 健康科学研究センター費 予算書P. 127	要求 102,296
<事業の目的・内容> 感染症法などに基づく行政検査を正確かつ迅速に実施し、また科学的根拠に基づいた情報提供を行うことにより、地域保健業務を科学的・技術的に支援し、市民の健康増進に寄与します。市民の生命及び健康を脅かす健康危機発生に備え、迅速かつ的確な検査を行える検査体制を整備することにより、健康被害を最小限に留めます。		財政局長 92,164
		市長 92,164
		査定区分 B
		前年度予算額 84,361
		増減 7,803
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。	
事務事業名 生活科学検査事業		予算額 165,565
局/部/課	保健福祉局/健康科学研究センター/生活科学課	[要求と査定経過]
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/4目 健康科学研究センター費 予算書P. 127	要求 174,137
<事業の目的・内容> 地域保健対策を科学的かつ技術的に支援するために、必要な試験・検査を行うことにより、市民の健康増進に寄与します。		財政局長 165,565
		市長 165,565
		査定区分 B
		前年度予算額 140,956
		増減 24,609
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。	
事務事業名 環境調査分析事業		予算額 60,090
局/部/課	保健福祉局/健康科学研究センター/環境科学課	[要求と査定経過]
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/4目 健康科学研究センター費 予算書P. 127	要求 69,482
<事業の目的・内容> 大気汚染防止法や水質汚濁防止法などに基づく環境調査・分析事業を実施し、環境行政を科学的・技術的に支援することにより市民の安心・安全の確保に寄与します。		財政局長 60,090
		市長 60,090
		査定区分 B
		前年度予算額 45,115
		増減 14,975
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。	

[査定区分] A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります

事務事業名 動物愛護指導事業（生活衛生課）		予算額	5,820
局/部/課	保健福祉局/保健部/生活衛生課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/5目 環境衛生費	予算書P. 129	要求 4,814
<事業の目的・内容> さいたま市動物の愛護及び管理に関する条例に基づく啓発や飼い主のいない猫の去勢・不妊手術費助成事業を展開することにより、致死処分数の削減を図ります。		財政局長	5,814
		市長	5,814
		査定区分	A
		前年度予算額	4,872
		増減	948
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 動物愛護指導事業（動物愛護ふれあいセンター）		予算額	44,615
局/部/課	保健福祉局/保健部/動物愛護ふれあいセンター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/5目 環境衛生費	予算書P. 129	要求 44,615
<事業の目的・内容> 動物愛護精神の高揚を図り、動物の適正飼養に関する知識を普及啓発し、人と動物の調和の取れた共生社会を実現するため、ふれあい教室・犬のしつけ方教室・犬猫の譲渡会等の愛護事業を実施します。また、狂犬病及び犬による咬傷事故等の発生を未然に防ぐため、野犬等の収容を行うほか、特定動物(サルやワニ等)の飼養許可、ペットショップ等の動物取扱業の登録及び監視指導を実施します。		財政局長	44,615
		市長	44,615
		査定区分	A
		前年度予算額	44,828
		増減	△ 213
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 環境衛生・薬務事業（生活衛生課）		予算額	30,035
局/部/課	保健福祉局/保健部/生活衛生課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/5目 環境衛生費	予算書P. 129	要求 32,728
<事業の目的・内容> スズメバチの巣の駆除、樹木等への薬剤散布による衛生害虫の駆除、床上・床下浸水や道路冠水に対し、感染症等の発生を予防するための消毒を実施することにより、市民生活の衛生的環境の確保に貢献し、感染症等の発生の予防を図ります。また、墓地需要の増加に伴い、官民を含めた、将来的な墓地の需要供給を調査し、墓地行政の基本方針を策定します。		財政局長	30,035
		市長	30,035
		査定区分	B
		前年度予算額	20,003
		増減	10,032
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 環境衛生・薬務事業（環境薬事課）		予算額	6,947
局/部/課	保健福祉局/保健所/環境薬事課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/5目 環境衛生費	予算書P. 129	要求 6,947
<事業の目的・内容> 市民の健康的な暮らしを守るため、理容業・旅館業等の環境衛生関連施設、医薬品販売業等の許可・登録等を行います。また、当該施設に対して監視・指導を行い、法の遵守状況を確認します。		財政局長	6,947
		市長	6,947
		査定区分	A
		前年度予算額	7,021
		増減	△ 74
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります

事務事業名 食品衛生事業（食品安全推進課）		予算額	1,524
局/部/課	保健福祉局/保健部/食品安全推進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/5目 環境衛生費	予算書P. 129	要求 1,530
<事業の目的・内容> 食品検査の信頼性確保のための外部精度管理への参加、食品事業者の自主衛生管理の向上への支援、国及び都道府県政令指定都市等の諸機関との連絡調整、研修参加による食品衛生監視員の最新技術等の知見取得などに努めるとともに、所管法令等に係る情報収集を行います。		財政局長	1,530
		市長	1,530
		査定区分	A
		前年度予算額	1,541
		増減	△ 17
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 食品衛生事業（食品衛生課）		予算額	18,200
局/部/課	保健福祉局/保健所/食品衛生課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/5目 環境衛生費	予算書P. 129	要求 18,550
<事業の目的・内容> 食の安全を通して市民生活の安全を図るため、食品関連施設の営業許可、監視指導、食品検査及び市民への情報提供を行います。		財政局長	18,200
		市長	18,200
		査定区分	B
		前年度予算額	22,471
		増減	△ 4,271
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 食の安全確保対策事業		予算額	2,300
局/部/課	保健福祉局/保健部/食品安全推進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/5目 環境衛生費	予算書P. 129	要求 3,003
<事業の目的・内容> 食の安全確保の推進のため、さいたま市食の安全委員会等を開催し、消費者、生産者、事業者及び学識経験者の意見を聴取し、施策に反映させるとともに、「食の安全基本方針」、「食の安全基本方針アクションプラン」及び「食品衛生監視指導計画」に基づく施策を推進します。		財政局長	2,300
		市長	2,300
		査定区分	C
		前年度予算額	3,047
		増減	△ 747
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		
事務事業名 食肉衛生検査事業		予算額	47,064
局/部/課	保健福祉局/保健部/食肉衛生検査所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/5目 環境衛生費	予算書P. 129	要求 47,119
<事業の目的・内容> 食肉の安全を確保するため、さいたま市と畜場に搬入される牛・豚・馬等の家畜に対して、目視によると畜検査、目視によりがたい場合に行う精密検査及びBSE検査等を行います。また、と畜場の施設や枝肉について細菌検査を実施し、食肉衛生に関する監視指導を行います。その他市内9か所の認定小規模食鳥処理場に対する衛生指導のための巡回等を行います。		財政局長	47,064
		市長	47,064
		査定区分	B
		前年度予算額	50,294
		増減	△ 3,230
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります

事務事業名 動物愛護ふれあいセンター管理運営事業		予算額	23,585
局/部/課	保健福祉局/保健部/動物愛護ふれあいセンター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/5目 環境衛生費	予算書P. 129	要求 23,585
<事業の目的・内容> 利用者に対する安全性と快適性を維持するため、適切な管理運営を実施します。			財政局長 23,585
			市長 23,585
		査定区分	A
		前年度予算額	22,554
		増減	1,031
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 浦和斎場管理運営事業		予算額	334,219
局/部/課	保健福祉局/保健部/浦和斎場管理事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/6目 葬祭霊園費	予算書P. 129	要求 352,710
<事業の目的・内容> 遺体の火葬及び葬儀に関し、葬祭場、葬祭用具(祭壇)の利用に供している浦和斎場の管理運営を行います。			財政局長 334,219
			市長 334,219
		査定区分	B
		前年度予算額	208,691
		増減	125,528
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 思い出の里維持管理事業		予算額	230,234
局/部/課	保健福祉局/保健部/思い出の里市営霊園事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/6目 葬祭霊園費	予算書P. 129	要求 252,242
<事業の目的・内容> 市営霊園の施設管理を行うとともに、墓所、思い出の里会館等の管理運営を円滑に行います。			財政局長 230,234
			市長 230,234
		査定区分	B
		前年度予算額	218,081
		増減	12,153
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 ひかり会館管理運営事業		予算額	22,295
局/部/課	保健福祉局/保健部/思い出の里市営霊園事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/6目 葬祭霊園費	予算書P. 129	要求 22,337
<事業の目的・内容> ひかり会館納骨堂及び斎場利用等の各種申請受付、台帳管理、使用料の収納並びに施設設備の維持管理を行います。			財政局長 22,295
			市長 22,295
		査定区分	B
		前年度予算額	89,407
		増減	△ 67,112
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります

事務事業名 大宮聖苑管理運営事業		予算額	260,437
局/部/課	保健福祉局/保健部/大宮聖苑管理事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/6目 葬祭霊園費	予算書P. 129	要求 261,866
<事業の目的・内容> 近年、火葬施設は遺族・会葬者が穏やかな気持ちで過ごすことができること、また、煙の抑制等周辺施設への配慮も必要不可欠な要素となっています。管理運営に当たっては、施設の保守、火葬炉の運転、会葬者への対応等各々の部門において慎重かつ十分な対応を行い、市民が安心して施設を利用できるよう、適正な維持管理を行います。		財政局長	260,437
		市長	260,437
		査定区分	B
		前年度予算額	248,872
		増減	11,565
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 火葬場周辺環境整備事業		予算額	2,472
局/部/課	保健福祉局/保健部/大宮聖苑管理事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/6目 葬祭霊園費	予算書P. 129	要求 2,472
<事業の目的・内容> 火葬場建設事業に伴う周辺環境整備事業として、地元自治会等の要望事項に基づき、道路整備を始めとした環境整備を行います。		財政局長	2,472
		市長	2,472
		査定区分	A
		前年度予算額	2,450
		増減	22
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 高等看護学院管理運営事業		予算額	72,058
局/部/課	保健福祉局/保健部/高等看護学院	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/7目 高等看護学院費	予算書P. 131	要求 102,128
<事業の目的・内容> 地域医療の充実を図るために設立された看護師養成施設の管理運営を行うとともに、情操豊かな人間性を養い、看護に必要な専門的知識と複雑化する疾病構造に対応できる判断能力、応用能力、問題解決能力及び技術を修得させ、社会に貢献することのできる有能な看護師を育成します。		財政局長	72,058
		市長	72,058
		査定区分	C
		前年度予算額	36,972
		増減	35,086
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		
事務事業名 学生宿舎管理運営事業		予算額	11,529
局/部/課	保健福祉局/保健部/高等看護学院	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/7目 高等看護学院費	予算書P. 131	要求 11,632
<事業の目的・内容> 全国より広く優秀な人材を確保し、看護学生の勉学に資するための教育・厚生施設として設置された学生宿舎の管理運営を行います。		財政局長	11,529
		市長	11,529
		査定区分	B
		前年度予算額	9,933
		増減	1,596
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 教科研究等事業		予算額	2,089
局/部/課	保健福祉局/保健部/高等看護学院	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/7目 高等看護学院費	予算書P. 131	要求 2,089
<事業の目的・内容> 看護師養成施設の専任教員として必要な専門知識を習得し、看護教育の内容の充実と向上を図ります。		財政局長	2,089
		市長	2,089
		査定区分	A
		前年度予算額	1,859
		増減	230
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 公衆便所維持管理事業		予算額	54,128
局/部/課	保健福祉局/保健部/生活衛生課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 131	要求 50,369
<事業の目的・内容> 市営の公衆トイレを維持管理することにより、公衆衛生と市民サービスの向上を図ります。		財政局長	50,369
		市長	50,369
		査定区分	A
		前年度予算額	50,331
		増減	3,797
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 病院事業会計繰出金		予算額	1,746,040
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/4項 病院費/1目 病院費	予算書P. 139	要求 1,752,768
<事業の目的・内容> 地方公営企業法に基づき、病院事業会計における性質上、病院収入をもって充てることが適当でない経費、能率的な経営を行ってもなお病院の収入のみをもって充てることが困難な経費等について、一般会計から繰出しを行います。		財政局長	1,752,768
		市長	1,746,040
		査定区分	B
		前年度予算額	1,590,579
		増減	155,461
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります

(特別会計)

(単位：千円)

会計名		国民健康保険事業特別会計	予算額	116,452,000
局/部/課	財政局/債権整理推進室/収納対策課		〔要求と査定経過〕	
局/部/課	財政局/債権整理推進室/収納調査課		要求	117,296,800
局/部/課	保健福祉局/福祉部/国民健康保険課		財政局長	116,484,174
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課	予算書P. 249	市長	116,452,000
<事業の目的・内容> 国民健康保険に加入している方が病気やケガをした場合の給付(自己負担を除く費用の支払)や、加入者が出産又は死亡した場合の一時金の支給を行います。 また、特定健診(メタボ健診)など、国民健康保険の加入者の健康の保持増進に役立つ事業を行います。			査定区分	B
			前年度予算額	119,840,000
			増減	△ 3,388,000
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
会計名		後期高齢者医療事業特別会計	予算額	19,535,000
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課	予算書P. 287	〔要求と査定経過〕	
<事業の目的・内容> 75歳以上の方と、一定の障害があると認定された65歳以上の方を対象とした医療保険制度である後期高齢者医療制度について、運営主体である埼玉県後期高齢者医療広域連合と分担し、制度の円滑な運営のための事務を行います。			要求	21,268,947
			財政局長	19,535,000
			市長	19,535,000
			査定区分	B
			前年度予算額	18,889,000
増減	646,000			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
会計名		介護保険事業特別会計	予算額	72,713,000
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課		〔要求と査定経過〕	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課	予算書P. 307	要求	72,804,818
<事業の目的・内容> 介護保険は、介護を必要とする高齢者を社会全体で支える制度です。 介護保険料の賦課・徴収、要介護認定、介護保険サービス利用に対する保険給付の事務を行い、制度の円滑な運営を図ります。 また、地域支援事業として、要介護認定者となることを予防する介護予防事業や地域包括支援センターの設置・運営及び要介護者又は家族介護者を支援する事業を行います。			財政局長	72,713,674
			市長	72,713,000
			査定区分	B
			前年度予算額	67,343,000
			増減	5,370,000
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(企業会計)

(単位：千円)

会計名	病院事業会計	予算額	20,170,328
局/部/課	保健福祉局/市立病院経営部/庶務課	〔要求と査定経過〕	
局/部/課	保健福祉局/市立病院経営部/財務課	要求	20,210,726
局/部/課	保健福祉局/市立病院経営部/医事課	財政局長	20,175,664
予算書	病院事業会計予算書	市長	20,170,328
<事業の目的・内容> さいたま市唯一の公立病院であり、地域の基幹病院として、市民が必要とする医療機能と役割を持った信頼される病院を目指します。 地域がん診療連携拠点病院としての高度医療機器の整備、緩和医療としてのがんサロン運営支援など、質の高い医療を提供します。 また、老朽化している施設及び設備を更新し、安定した医療提供体制の維持と医療機能の強化を図ります。		査定区分	B
		前年度予算額	15,461,693
		増減	4,708,635
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。